

建設経済常任委員会審査日程（オンライン）

招集日時：令和3年9月10日（金）午前10時

場 所：議事堂大会議室（オンライン）

※議案・付託議案外の質疑は事前に文書通告（9日午後1時まで）

1. 開議

2. 議案審査

議案番号	件 名	備 考
議案第50号	令和3年度取手市取手駅西口都市整備事業特別会計補正予算 (第1号)	
認定第2号	令和2年度取手市取手駅西口都市整備事業特別会計決算の認定 について	
認定第6号	令和2年度取手市競輪事業特別会計決算の認定について	

3. 付託議案外質疑

4. 市長提出議案の討論・採決

5. 排水対策の現状と課題について

6. 都市計画道路の在り方について（委員のみ）

7. その他

8. 散会

※審査は議案番号順に行いますが、審査状況により変更となる場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、**通告のあった議案質疑・議案外質疑**に関する原則副参事職以上のみ、かつ、**自己の所管業務に関する部分に限ってのみの出席**をお願いします。

建設経済常任委員会
「付託議案」 質疑事前通告一覧表

令和3年第3回定例会

議案番号及び議案名	質疑順位	質疑者	質疑事項	質疑要旨
議案第50号 令和3年度取手市取手 駅西口都市整備事業特 別会計補正予算（第1 号）	1	関戸 勇 委 員	第4回定例議会で提案を予定 している工事契約について	1 駅前交通広場の工事に使うのか 2 1棟が残ったままでどのように進めるのか
	2	加増充子 委 員	駅前交通広場整備工事（1億 7,200万円増額）について	1 令和3年度当初予算で、駅前交通広場整備工事費2億200 万円計上されているが、今回の増額の内容を示してほしい 2 これまでの駅前交通広場整備に要した内容を具体的に説 明を 3 今後の課題は何か、見通しについて伺う
認定第2号 令和2年度取手市取手 駅西口都市整備事業特 別会計決算の認定につ いて	1	関戸 勇 委 員	事業費について	1 補償金額の内訳は 2 ビル1棟が現在も残されているが令和2年度ではどのよ うに働きかけてきたのか 3 仮換地指定通知書は全ての地権者に出したのか
	2	加増充子 委 員	換地計画書作成（825万円） について	1 1棟残っている中、換地計画は確定していない。換地計 画策定とあるがどういう内容か 2 換地計画の見込みは
			仮換地指定通知書作成（253 万円）について	1 対象者件数（地権者数） 2 区画整理仮換地案の供覧後の仮換地指定を行ったのは何 件か 3 不服申し立て等はあったのか 4 A街区仮換地指定を行ったのが2020年度（令和2年度） その前に（2013年）にビル解体。どういうことか説明を

認定第6号 令和2年度取手市競輪 事業特別会計決算の認 定について	1	鈴木三男 委員	車券発売売上収入について	1 インターネット投票により車券発売が収入増になっているとの説明ですが、昨年はインターネット投票により車券発売を行ったのか
			受託事業収入について	1 場外車券発売事務受託収入が令和2年度に計上された経緯
	2	加増充子 委員	繰出金について	1 コロナ禍の中での事業開催。3,000万円の繰り出しの要因は何か（前節と後節の違い、場外の回数が減るなどあった中）
			競輪事業の今後の在り方について	1 黒字会計になっているが先は見えない。赤字に転落した場合の市の考え方を伺う

建設経済常任委員会
「付託議案外」 質疑事前通告一覧表

令和3年第3回定例会

質疑 順位	質疑者	質疑事項	質疑要旨
1	鈴木三男 委員	生産緑地について	<ol style="list-style-type: none"> 1 特定生産緑地の指定に関して、手続き方法やその時期等、農地の所有者に対してどのような周知を行ってきたのか 2 令和2年度重点マネジメントシートにおける成果指標の根拠は何か 3 昨年の12月定例会で300平方メートルへの面積要件の引下げ条例を制定したが、条例を制定した成果は現れているのか
2	関戸勇 委員	防犯灯の増設について	1 戸頭地区内の市道1-2159号線は防犯灯が少なく暗い夜道は防犯上も問題となっている。地域から設置要望が出されているがどのように対応しているか
		ホテルの放流事業について	1 ホテルの定着状況をどのように検証しているか
3	加増充子 委員	西口特別会計の予算の在り方について	1 毎年のように繰り越しが出されているが、会計年度の独立の原則からみてどうか
4	落合信太郎 委員	コミバスの環境への配慮と緊急時の対応について	<ol style="list-style-type: none"> 1 運行状況 2 カーボンニュートラルへの取組 3 災害発生時の協定

建設経済常任委員会所管事務調査「排水対策の現状と課題」
質疑事前通告一覧表

令和3年第3回定例会

質疑 順位	質疑者	質疑事項	質疑要旨
1	加 増 充 子 委 員	雨水排水対策について	1 内水実績ハザードマップがあるが、7月11日の現状はどうだったか 2 雨水排水ポンプ施設の現状と効果・課題 3 繰り返される豪雨に対応する雨水排水溝の整備(拡充)についての考えを伺う
2	関 戸 勇 委 員	排水対策について	1 今ある排水機場のそれぞれの排水能力はどれくらいか。排水機場を新たに設置する場合、どこか 2 雨水など排水路の浚渫は水を滞留させないために欠かせないがどのように進めているか 3 今後も集中豪雨による雨量が増えることを想定し内水氾濫を防ぐための抜本的な対策を検討する時期にあると考えるが地下の浸透排水路などの検討はされているか

決議案第 号

都市計画道路の在り方に関する決議案について

標記の決議案を別紙のとおり、会議規則第14条第2項の規定により提出する。

令和3年9月 日

取手市議会議長

齋藤久代 殿

提出者 建設経済常任委員会
委員長 金澤克仁

〔提案理由〕

取手市議会建設経済常任委員会にて都市計画道路の調査を行った結果、市民生活の利便性を向上すべく、都市計画道路の在り方に関し、議会としての意見を表明するため提出するもの。

都市計画道路の在り方に関する決議案

取手市内には、39 路線、総延長 71.46 キロメートルの都市計画道路が都市計画決定されており、令和 2 年 3 月 31 日現在、そのうち 47.82 キロメートル、66.92%が整備済みとなっている。

取手市議会建設経済常任委員会は、昨年から取手市内の都市計画道路の現状の調査を続けてきた。令和 3 年 4 月 22 日には都市計画道路に関する知識、理解を深めるため、執行部を交えた勉強会を開催し、同年 7 月 28 日には、取手市内の都市計画道路未整備区間の現地視察を実施した。その中で、市民生活の利便性向上の為には早急に全ての路線を整備することが望ましいが、市の財政状況等を勘案すると厳しい現状も理解できた。

よって、都市計画道路の整備率の向上に向け、都市計画道路の在り方を下記のとおり表明する。

記

- 1 整備可能な路線については、予算確保に尽力し早急な整備に努めること。
- 2 現実的に整備が厳しい路線については、都市計画の見直しも含め今後の在り方について検討すること。

以上、決議する。

令和 3 年 9 月 日

茨城県取手市議会